

News ①

「学び」×「憩い」が融合した滞在型コモンズが
新座キャンパスに誕生！

新座キャンパスにあるグリーンホールは、「学生の憩いの場」として1980年に建てられました。2階にあるラウンジは、当時、学内で最もモダンな場所として学生に人気がありました。が、全体的に暗く古めかしい印象となったため、内装、什器、設備を一新し、学生が学修、交流、課外活動等で自由に利用できる「おしゃれな多目的空間」としてリニューアルしました。

新ラウンジには4つのエリアがあります。「ラーニングエリア」は、組み

新ラウンジには、4つのエリアがあります。



空間を組み合わせさせて使えます。



昔

1980年に建てられたグリーンホール。



おしゃれでくつろげる空間に。

合わせ次第で少人数からセミ単位、クラブ単位での活動にも対応できるように、変形ひし形の机を配置しました。また、プレゼンテーションの練習やイベント等で利用できるよう、最新のAV機器も完備しました。明るい室内でもはつきりと画像を映し出すプロジェクターには、自分のスマートフォンやタブレットからWi-Fiを利用して、直接スクリーンへ画像を投影することもできます。「ラウンジエリア」には、落ち着いた雰囲気であたりと過ご

せるよう、様々な形の椅子を配置しました。新たにCafeもオープンし、タピオカミルクティーやスムージー、オリジナルのパン等を販売しています。学生はその日の気分に合わせて席でのんびり過ごしています。「テラスエリア」は、緑と風を感じられる屋外スペースです。春は満開の桜を、秋には紅葉を楽しむことができます。「ラーニングエリア」「ラウンジエリア」「テラスエリア」をゆるく結びつける「コネクトエリア」は、ラウンジの窓を半徑に、



テーブルやフロアチェアも一新。



室内とテラスが楕円で融合するデザインになっています。集中して物事を考えたいという方のために、ハイカウンター席(11席)を設けました。そのうち6席にはノートパソコンを設置しました。各席には充電用電源もあります。ハイカウンター席は人気があり、常に満席状態です。これまでの跡見にはなかった雲囲気となるように作りました。新座キャンパスへお越しの際は、新しくなったラウンジをぜひご利用ください！

News ②

奥日光自然教室に
行ってまいりました！

中学2年生が、2泊3日(第1コース…6月1日(土)～3日(月)、第2コース…6月3日(月)～5日(水))で、奥日光自然教室に行ってきました。

1日目は、赤城山への登山。晴天に恵まれ、地蔵岳山頂から見る小沼の風景は格別でした。下山後、小沼湖畔で昼食をとり、小沼散策路から鳥居峠を經由し、覚満淵を散策しました。宿舎は、長年お世話になっている丸沼温泉環湖荘。希望者は、鱒釣りを体験することができました。

2日目は、日本最大の高層湿原、尾瀬ヶ原ハイキング。鳩待峠から山ノ鼻へ向かい、山ノ鼻から班別行動で見晴小屋または龍宮小屋を目指し、山ノ鼻に再集合。2日目も晴天に恵まれ、至仏山・燧ヶ岳の美しさを堪能するとともに、ミスバシヨウやリュウキンカの可憐さに心を癒やされながら、最長約18・6キロメートルを踏破しました。

3日目は、戦場ヶ原散策。湯滝をスタートし、泉門池を經由し、竜頭ノ滝をゴールとする、

滝の威容に圧倒されるとともに、男体山を堪能できるコースを踏破しました。今後、美しい自然と出会った感動を俳画集としてまとめるとともに、自然教室を通じて生まれた問いを夏休みに探究し、その成果を発表する活動に取り組み予定です。



尾瀬ヶ原より至仏山を望む。



地蔵岳山頂より小沼を望む。



News ③

山崎一穎理事長
講演会のご案内

跡見学園の山崎一穎理事長が、文京区立森鷗外記念館開館を記念して講演を行います。

国内きっての森鷗外研究者である山崎理事長が「論、二元号、即位式―鷗外の嘆き」と題して語ります。

記念館に直接お申し込みの上、ぜひご参加ください。

内容…文京区立森鷗外記念館

開館記念講演会

日時…令和元年11月24日(日)

14時～16時

会場…跡見学園

跡見李子記念講堂

主催…文京区立森鷗外記念館

協力…跡見学園

※参加費、定員有/要申込

※詳細は文京区立森鷗外記念館HPをご覧ください。



文京区立森鷗外記念館 HP
https://moriogai-kinenkan.jp/
TEL. 03-3824-5511 (担当: 上岡)